

SAFETY HARNESS AND RESTRAINT SYSTEM

# WILLANS

## Type S

### INSTRUCTION

Fig 1- 全体構成図

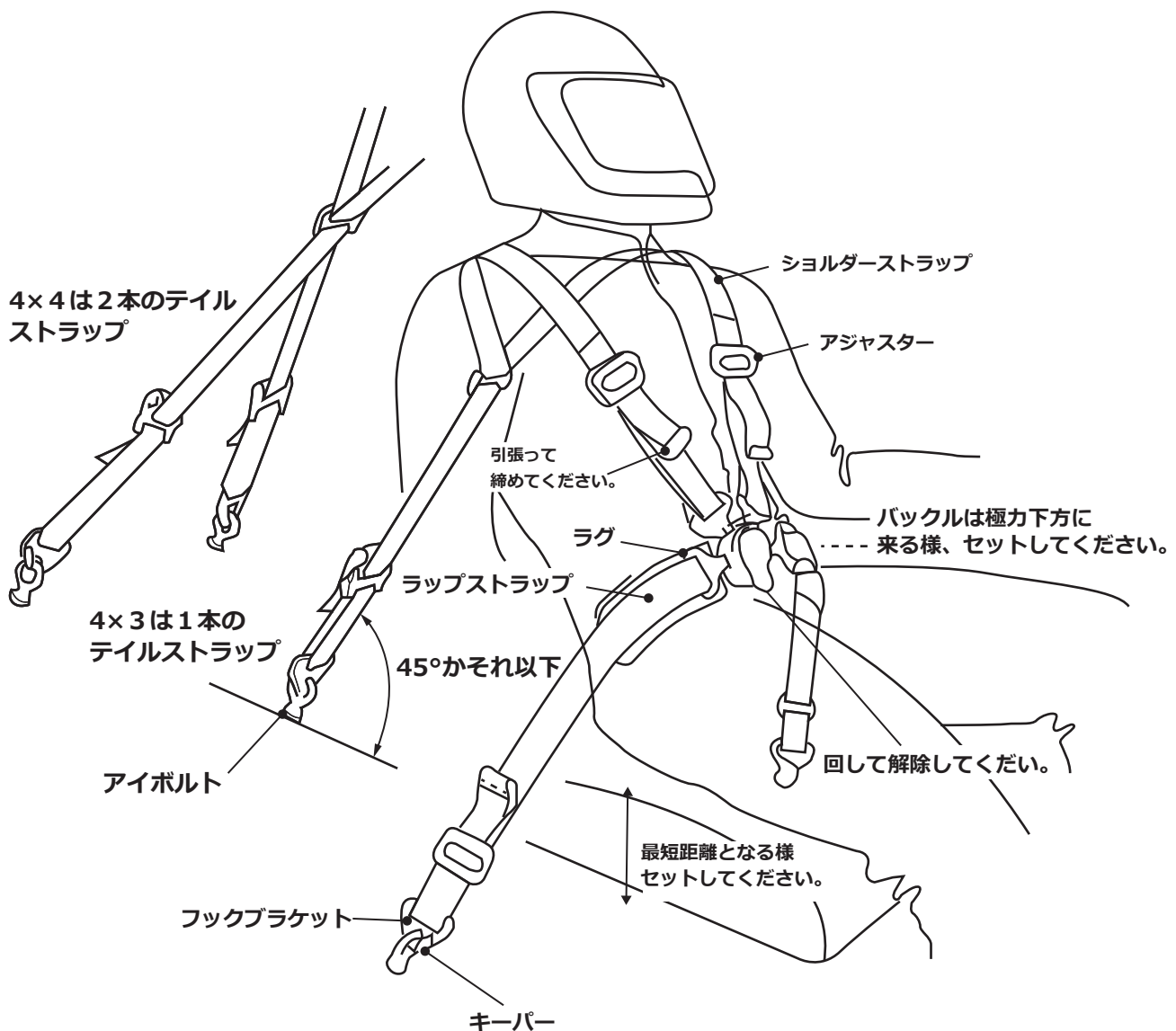


Fig2 ーテイルストラップの設置状態

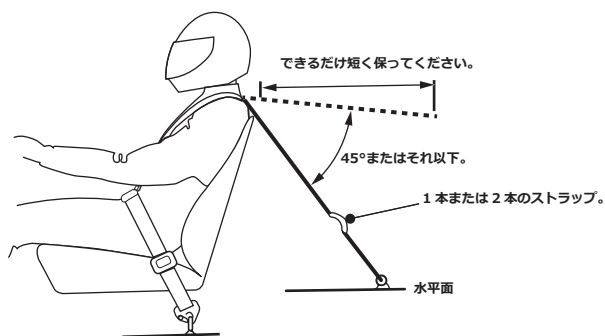


Fig3 ーフックブラケットとアイボルトのセット状態

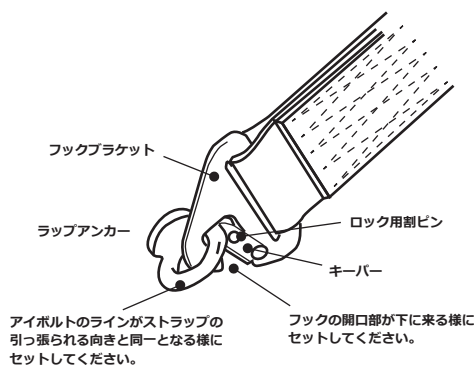
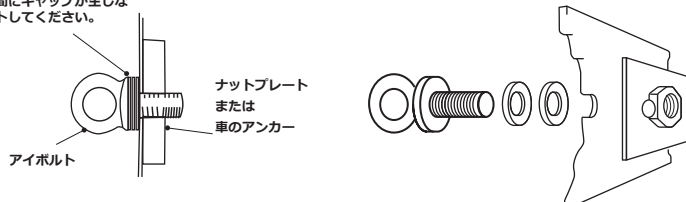


Fig4 ーアイボルト取付方法

スペーサーを使ってアイボルトとフランジの間にギャップが生じない様にセットしてください。



調整方法 アジャスターバーを上げながらストラップをゆるめてください。

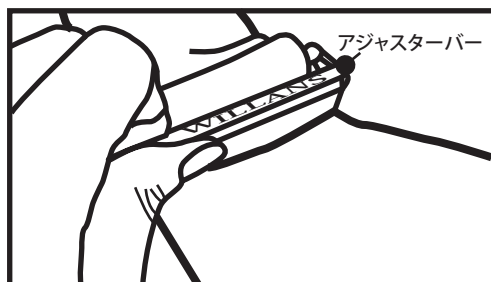
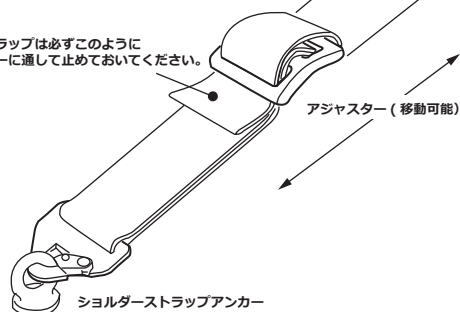


Fig5 ーテイルストラップの調節

余ったストラップは必ずこのようにアジャスターに通して止めておいてください。



余ったストラップは必ずこのようにアジャスターに通して止めておいてください。

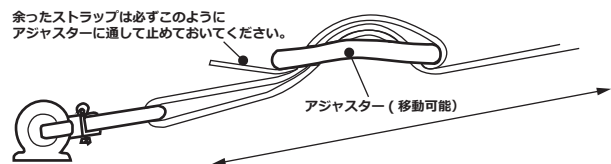
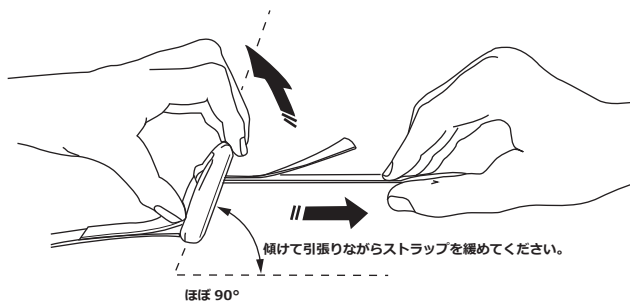


Fig6 調節方法



★ 注意事項 ★

1. ご使用前には、ベルトのほつれ、裂目などが無いかどうか、また、アジャスター、フック、バックルの作動状態に異常がないかどうかなど、必ず各部の点検を行ってください。
2. 一切の改造は厳禁です。
3. アイボルト等の取付けに際し、不用意にボディパネルに開口しないでください。ワイヤー、パイプ、タンクなどに支障がないかどうか、よく確認の上、作業にかかってください。
4. ハーネスのパーツ及びベルト本体のクリーニングに際しては、溶剤、ガソリン、漂白剤等は、一切使用しないでください。
5. ハーネスの装着に際しては、ハーネスが傷ついたり、何かに干渉したりしない状態にセットしてください。
6. 一度事故にまきこまれたハーネスや外観にキズやダメージのあるパーツ類は絶対に使用しないでください。
7. ハーネスをゆるめたままでは絶対に走行しないでください。
8. ハーネスがグリスやガソリンで汚れないよう、充分注意して扱ってください。

★ クリーニングについて ★

ベルト部のクリーニングについては、薄めた中性洗剤でのみおこなってください。

すべてのパーツは常にキレイにしておいてください。 但し、バックル等の分解は厳禁です。